



しののめYMCAこども園

園だより

2015年度1月号

発行者こども園園長 堀江和広

聖句「互いに愛し合いなさい」

「わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

これがわたしの掟である。」 ヨハネによる福音書15章12節

1月の聖句「平和の福音を告げる準備を履物としなさい。」

エフェソの信徒への手紙6章15節

新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

それぞれが楽しいクリスマスやお正月を過ごし、新年をお迎えになったことと思います。

一年の中で私達は三度新たな願ひや、決意をすることができると言われております。一度目は、自分自身の誕生日、二度目は仕事上での年度初め、そして三度目はお正月と言われます。それぞれが新たな願ひや、決意を胸にスタートを切ったことと思います。

今年の干支は申ですが、申はとても賢く、好奇心旺盛で、何事にも興味関心を示す動物です。これは新しい事に興味関心を持ち、チャレンジしていく大切さを教えてくれているのではないのでしょうか。

3学期は進級・進学を見据え、年度初めに立てた計画や、予定を再検証しながら、まとめの学期として位置付け、保育を展開していきたいと思っております。

園児達は昨年までの園生活において、様々な体験や経験を通じて、「見て」育ち「見られて」育ってきました。この3学期はそのことを踏まえ、昨年同様「一人ひとりが自信を持って」進級や進学ができるようにしていきたいと思っております。

自分自身が「誇れるもの」や「自信があるもの」を持つことは、とても大切で重要なことだと思います。絵を描く・跳び箱を跳ぶ・本を読む・何でも食べる・友達と仲良くする・元気に登園するなどなど・・・何でも良いと思います。誇れるものや自信があるものを見つけ、自信の「宝物」を持って進級や、進学を迎えられるようにしていきたいと思っております。

今年も昨年同様、保護者の皆様方のご理解ご協力を賜ります様お願ひ申し上げます。